

■「道の駅」の新規登録

「道の駅」は平成3年からの実証実験(山口、岐阜、栃木県)を経て、平成5年に創設された制度で、市町村等からの申請に基づき、国土交通省道路局で登録を行っています。今回、市町村から下記の10駅の申請があり、登録されましたのでご紹介します。

なお、今回登録により、全国の「道の駅」は、1,040駅となります。

注:「道の駅」は休息施設と地域振興施設が一体となった道路施設で、「休息機能」「情報発信機能」「地域の連携機能」という3つの機能を併せ持っています。

「道の駅」登録箇所一覧(平成26年10月10日登録)

所管整備局	都道府県	申請者	駅名	設置箇所	路線名	道路種別	整備手法	オープン予定
関東	群馬県	東吾妻町	あがつま峡	群馬県吾妻郡東吾妻町大字三島6441番地	町道5284号線	補助	単独	H26.10.11
	千葉県	神崎町	発酵の里こうざき	千葉県香取郡神崎町松崎855番地	町道松崎356号線	補助	単独	H27.4
中部	静岡県	沼津市	くるら戸田	静岡県沼津市戸田1294番地の3	主要地方道修善寺戸田線	補助	単独	H27.4
	愛知県	新城市	もっくる新城	愛知県新城市八束穂字五反田329番地7	一般国道151号	補助	単独	H27.3
近畿	福井県	福井市	一乗谷あさくら水の駅	福井県福井市安波賀中島町1字1番1	県道篠尾勝山線	補助	単独	H27.4
	滋賀県	東近江市	奥永源寺 深流の里	滋賀県東近江市豊畑町510番地	一般国道421号	補助	単独	H27.4
中国	広島県	世羅町	世羅	広島県世羅郡世羅町大字川尻字大柳2402番地1	一般国道432号	補助	単独	H27.3
九州	宮崎県	延岡市	北方よつちみる屋	宮崎県延岡市北方町早日渡B175番地1	一般国道218号	補助	単独	H27.4
	鹿児島県	大崎町	野方あさらの	鹿児島県曾於郡大崎町野方2810番地7	県道64号	補助	単独	H26.12
沖縄	沖縄県	宜野座村	ぎのざ	沖縄県国頭郡宜野座村字漢那1633番地	一般国道329号	直轄	単独	H26.10

計10駅

「道の駅」第42回登録候補箇所 (10箇所)



□地中に埋設された廃棄物の処理方法について

～工事中に発見された地中埋設コンクリート廃棄物の処理事例紹介～

1. はじめに

本報告は工事中に発見された地中埋設コンクリートガラ（最大深度 3m 付近まで埋設）と既存杭（PC 杭（φ 300mm）、を当社が始めて処理した事例紹介です。

2. 業務を進める上での課題及び問題点

- ①既存杭の長さとお数が不明である。
- ②コンクリートガラの量が非常に多く、推定数量の300m³を撤去した場合、敷地高さが1.3m低くなる。

3. 技術的提案

- ①埋設量把握は、自然地盤まで全面試掘して確定させることとしました。
なお、敷地は川沿いの沖積低地に位置しているためGL-3mまで掘削することを考慮し、地下水対策としてシートパイルを打設しました。
- ②掘削土は土壌分析を行い、汚染が無いことを確認した後埋め戻すことにしました。なお、軟弱土のため、固化処理後埋め戻しました。
- ③杭長については近隣ボーリングデータから10～11m程度と推測し、余裕を見て13mまで対応できる資機材を準備しました。
- ④地盤低下については掘り起こしたコンクリートガラを分別再利用とし不足分は購入する事としました。

4. 施行

1) 試掘

試掘はバックホウにスケルトンバケットを装着し、コンクリートガラのふるい分け作業を兼ねて実施しました。掘り起こした埋設物はコンクリートガラが主体で、レンガ、玉石が多量に混入していました。撤去したガラは22m³であり、想定された量よりかなり少なかったため、購入土による埋め戻しは行いませんでした。既存杭は推定された20本の倍以上の46本が確認れ、また、敷地の4箇所から松杭も見つかりました。

2) 杭引抜き

杭撤去工事は杭抜き機を使用し、13.5mのケーシングを使用しました。杭の引抜きはまず杭にケーシングをかぶせ、杭先端深度まで削孔した後、ワイヤーを杭頭に結びつけて引き上げる方法としました。

杭を引抜いた結果、二種類のPC 杭及び松杭を確認しました。

- ・PC 杭 φ 300mm×約10m（継手なし） 20 本
- ・PC 杭 φ 300mm×約 12m（継手あり） 26 本
- ・松杭 2m～6m 18 本

引抜いたPC 杭は順次現場で折り曲げて鉄筋を切断し、敷地が狭いため場外へ搬出してコンクリートと鉄筋に分別しました。なお、松杭は数本の群杭で打設されていましたがバックホウで直接引抜くことができました。

5. 成果

このような工事は当社として初めての経験でしたが、今後も地盤調査の関連業務として発生する可能性もありますので、貴重な経験であり、今後に生かしたいと思ます。



図-1 振るい分け作業



図-2 引抜いた既存杭



図-3 掘り出したガラ



株式会社 東光コンサルタンツ

営業担当：

〒111-0041 東京都台東区元浅草4丁目9番13号

TEL: 03-5830-5600 FAX: 03-3847-6026

URL: <http://www.tokoc.co.jp>

担当： 本社 技術本部 笹木

20150110